

令和6年11月20日



裾野市マスコットキャラクター

## 不二聖心女子学院でヘリコプターの誘導訓練を実施(12/1)

～ 県地域防災訓練の場を活用、孤立予想地域住民と消防団員対象 ～

災害発生時の救援に必要不可欠なヘリコプターの有効な運用ができるようにするため、県地域防災訓練（ヘリコプター連携訓練）の場を活用して、孤立予想地域住民と消防団員を対象にしたヘリコプターの誘導訓練を実施します。参加者の皆さんに誘導要領のスキルを身につけていただき、防災意識の高揚を図ります。

と き／12月1日（日） 9時30分～11時30分（終了予定）

※当日の天候により中止とする場合があります。

ところ／不二聖心女子学院 敷地内ヘリポート適地（裾野市桃園198）

参加者／桃園区住民、消防団（本部・西分団等）

陸上自衛隊板妻駐屯地第34普通科連隊隊員、危機管理課職員

内 容／(1)自衛隊支援による事前訓練

(2)実機ヘリコプター離発着時の誘導（10時45分～11時分頃に2回実施）

住民と消防団員代表2名による実機誘導（自衛隊員補助）

問合せ／裾野市 環境市民部 危機管理課 担当：危機管理調整監 山本

Tel 055-995-1884

今回、ヘリポートとなる不二聖心女子学院は桃園区内にあります。桃園区の防災上の特性として、浸水想定区域と土砂災害警戒区域の両方を有する地域であり、今年度6月1日に市のモデル地区として「水防・土砂災害防災訓練」を実施しました。この際、参加住民皆さんに富士山火山噴火時には区地域周辺を流れる黄瀬川に溶岩流が流下した場合一時的な孤立状況が予想される事を説明したところ、今回の訓練実施に至りました。

そして、裾野市地域防災計画において市の防災ヘリポートとして指定している不二聖心女子学院の施設について、今回実機による離発着訓練を実施してその運用検証をする予定です。

担当

裾野市 環境市民部 危機管理課  
電話 055-995-1817  
担当課長： 服部  
担当者： 山本